

# Principal Correspondence

## 再び開校宣言

2020年、17年目のリリーベール小学校が始まります

人の一生を左右する、最も大事な事を学ぶ幼少期  
この時期に子どもたちは、愛情に包まれ、人間を信じ  
人生への夢や希望をふくらませ  
慈愛の心と豊かな感性を育まねばならぬ  
自立した人になるために  
困難を乗り越えて、たくましく生きる力を育てよう  
創意工夫し、自ら学ぶ学習意欲と学習力を育てよう  
リリーベールの子どもたちは、指導力の基礎を培い  
高い志と勇気をもって、社会に貢献する  
毅然として魁となる人を育てたい  
この学校はこの方針・理念の下に創立する

これは2004年、ふた昔前、学校を創立したときの、宣言文です。

校訓は「自立・創造・リーダーシップ」を掲げ、未知の船出でありましたが、この志は何も変わりません。

歴史に残るオリンピックが開催されるこの令和2年が、皆様の人生にとって心に残る幸せな年になりますよう、共にがんばりましょう。



# Principal Correspondence

## 変化を恐れませんか

令和2年！2020年！あけましておめでとうございます

英語で10年単位をディケード(decade)  
100年単位(1世紀)をセンチュリー(century)  
1000年単位をミレニアム(millennium)

いよいよオリンピック、21世紀の第2ディケードの年になります。

社会はグローバルな 이슈（課題）に溢れ、温暖化、人権、難民、ポピュリズムの蔓延、食糧危機、水問題等々、国境を越えて解決を迫られる時代になっています。

特に教育の場面では、小1ギャップ、英語の日常化(小学校3年から英語の導入)、プログラミング教育、中1ギャップ、中高教育の一貫化など、これからハードルが待ち受けています。  
一時代前には文部科学省が反対して来た様なことが、今度は「良」とされてきている様に思います。

もっとも私たちは教育機関といえど、私学ですからそうしたことに右往左往することはありません。私たちは世界の流れを見て変革し、変化し続けています。

故初代大久保久子学園長は常に『教育とは愛であり、教育とはアイデアである。』という理念を掲げられました。

私たちは新しい変化に戸惑うことなく、先端を走っていきます。  
職員はそれを『いつもあたたかく、いつもあたらしく。』というモットーに翻訳して日々歩んでいます。

激動の社会ですが、この愛と創造の精神は不変です。

そしてこの精神をしっかりと身につけた人こそが次の新しい時代を切り開いていってくれるものと確信しています。

リリーはこの言葉ある限り、リリーらしくあり続けることを誓います。

